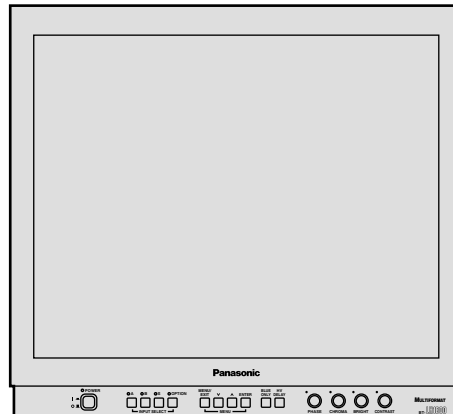


## 業務用液晶映像モニター

品番 BT-LH1800/LH1500

### 取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。



### 保証書別添付

保証書は、必ず「お買い上げ  
日・販売店名」等の記入を確  
かめて、お受け取りください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、  
製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

# 目次

安全上のご注意 .....	2	■ SYSTEM CONFIG .....	9
使用上のご注意 .....	5	■ REMOTE CONFIG .....	10
本機の概要 .....	6	■ INPUT SELECT .....	10
各部の名称と働き .....	7	■ MAINTENANCE .....	11
■ 前面 .....	7	REMOTE 仕様について .....	12
■ 背面 .....	7	MARKER について .....	13
オンスクリーンメニューの使い方 .....	8	■ 各 MARKER の説明 .....	13
■ オンスクリーンメニューの出し方 .....	8	故障かな?と思う前に .....	14
■ MAIN メニュー .....	8	保守点検について .....	14
■ MARKER .....	8	定格 .....	15
■ VIDEO CONFIG .....	9		

## 安全上のご注意

「安全上のご注意」は、モニター全般に共通する内容を記載しています。

### 「安全上のご注意」の絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



**警告**

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。



**注意**

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。

### 絵表示の説明

- 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



指をはさまれないよう注意



感電注意

- してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



水場での使用禁止



ぬれ手禁止



分解禁止



接触禁止



水ぬれ禁止

- 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



電源プラグを抜く



一般的指示



アース線をつなぐ



**警告**

万一、次のような異常が発生したときは

- 煙が出ている、変なにおいがするなど異常なとき。
- 画面が映らないなどの故障のとき。
- モニターの内部に水や物が入ってしまったとき。
- モニターを落としたり、キャビネットが破損したとき。
- 電源コードが傷んだとき（芯線の露出、断線など）。



このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて（煙などが出ているときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対やめてください。

# 安全上のご注意 (つづき)









転倒防止の処置をしてください。

地震など非常時の安全確保と、事故を防止するために、落下や転倒を防止する処置をしてください。地震などで転倒すると、けがをする原因となります。詳しくは販売店にご相談ください。








## 警告

### 設置するときの警告

- **不安定な場所に置かない。**  
ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。
- **モニターの通風孔をふさがない。**  
通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となります。次のことに注意してください。
  - ・押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
  - ・じゅうたんや布団などの上に置かない。
  - ・テーブルクロスなどを掛けない。
  - ・横倒し、逆さま、あお向けにしない。
- **電源コードや接続コードに重いものを載せない。**  
本機の下敷きにならないように注意してください。コードが傷ついて、火災・感電を起こすおそれがあります。
- **付属・オプションは、指定の製品を使用する。**  
本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。
- **指定の電源電圧（交流 100V）以外で使用しない。**  
表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- **壁や他の機器との間隔をあけて設置する。**  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のことに注意してください。
  - ・壁や家具などから 10cm 以上離す。
  - ・他の機器との間隔をあける。
  - ・ラックなどに入れたときは機器の天面から 10cm 以上、背面 10cm 以上すき間をあける。
- **設置は専門の工事業者に依頼する。**  
設置については必ず販売店にご相談ください。壁面や天井などへの設置は本機と取り付け金具を含む重量に十分たえられる強度があることをお確かめください。十分な強度がないと落下してけがをする原因となります。

## 注意

### 設置するときの注意

- **次のような場所に置かない。**  
火災・感電の原因となることがあります。
  - ・湿気やほこりの多いところ。
  - ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたる場所。
  - ・熱器具の近く。
  - ・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ。また、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットが変質したり、液晶画面を痛めてしまうことがあります。
- **電源コードを抜くときは壁側のコンセントから抜く。**  
壁側のコンセントから抜かないと感電の原因となることがあります。電源コードは壁側のコンセントから先に抜き、そして、モニター本体側の順で抜きます。また、抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。
- **機器との接続がすべて終わってから電源プラグをつなぐ。**  
コンセントに指したまま接続したりすると、感電の原因となることがあります。また、モニターの電源コードはモニター本体につないでから、壁のコンセントに差し込んでください。
- **移動するときは接続コード類をはずす。**  
コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、接続コードなどをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面には気をつけてください。

# 安全上のご注意 (つづき)

## ⚠ 注意

### 設置するときの注意 (つづき)

- モニターの上に他の機器を載せたまま移動しない。  
倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



- キャスター付きの台に載せるときは、キャスターを固定する。  
キャスター止め(受け皿など)で動かないようにしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



## ⚠ 警告

### 使用するときの警告

- モニター内部に物を入れない。  
金属や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。金属類や燃えやすい物などが入ると、火災・感電の原因となります。特に小さいお子さまには注意してください。



- 電源コードを傷つけない。  
電源コードの上に重い物を載せたり、電源コードを加工したり無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを傷つけると、火災・感電の原因となります。電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 電源プラグやコンセントにほこりや金属が付着したまま使用しない。  
ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布でふいてください。



- モニターに水をかけない。  
風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。水などの入った容器(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)は、こぼれたりしますので、モニターの上に置かないでください。また、雨天、降雪中、海岸、水辺で使用するときは特にご注意ください。



- モニターの裏ぶた(カバー)は外さない。  
モニター内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。



- モニターを改造しない。  
火災・感電の原因となります。



- 雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない。  
感電の原因となります。



## ⚠ 注意

### 使用するときの注意

- モニターの上に物を置かない。  
重いものやモニター本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



- モニターの上に乗らない、ぶら下がらない。  
倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さいお子さまには注意してください。



- 電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む。  
ショートや発熱により、火災や感電の原因となることがあります。



- 根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない。  
発熱して、火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



- 電源プラグはコードの部分を持って抜かない。  
電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。  
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



# 安全上のご注意 (つづき)

## ⚠ 注意

### 使用するときの注意 (つづき)

- 長期間モニターを使用しないときは、電源プラグを抜く。  
安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする。  
本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。



- お手入れをするときは電源コード（電源プラグ）を抜く。  
安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



- 本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグが簡単に手が届くようにする。  
異常や故障が発生した際に、すぐに電源プラグが抜けるようにしてください。（本機を電源から完全に遮断するには電源プラグを抜く必要があります。）

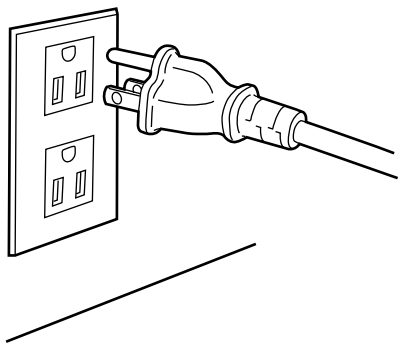


## 使用上のご注意

この商品は業務用として特別に設計されたものです。専門知識を持った方が操作してください。

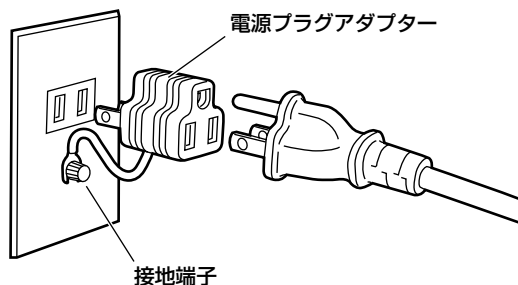
- 液晶部は精密度の高い技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯（赤、青、緑）するものがあります。これは故障ではありません。
- 長時間静止画像を映したままにしておくと、一時的な残像（焼き付き）が発生する場合があります。（なお、残像は通常の動画をしばらく表示すれば解消されます。）
- 液晶の応答速度や輝度は環境温度によって変化します。
- 本機を天井や壁、マウントアームなどに取り付けるときには必ず専門の知識を持った方にご相談ください。
- 電源プラグアダプターについて

- 本機に付属されている電源コードは、接地端子を備えた3ピンのコンセントに接続してください。



- 本機に付属されている電源プラグアダプターを、他の機器には、絶対に使用しないでください。

- 2ピンのコンセントを使用する場合は、付属の電源プラグアダプターを取り付け、必ず、接地端子にアース線を接続してください。  
アース線を接続するときは、必ず、電源コードを電源プラグアダプターに差し込む前に、行ってください。  
また、アース線を外すときは、必ず、電源コードを電源プラグアダプターから抜いた後に、行ってください。



# 本機の概要

BT-LH1800は18.1インチ、BT-LH1500は15インチ画面サイズ液晶を搭載した、薄型、軽量、広視野角の業務用液晶モニターです。

## ■マルチ入力フォーマット対応

標準NTSC信号およびPAL信号はもとより、HD信号入力にも対応しています。

## ■広視野角

広視野角LCDの採用で、上下左右の広い角度範囲で良好な画像が確認できます。

## ■使いやすい操作パネル

従来の業務用モニターの操作パネルを継承し、違和感のない操作性を実現しています。

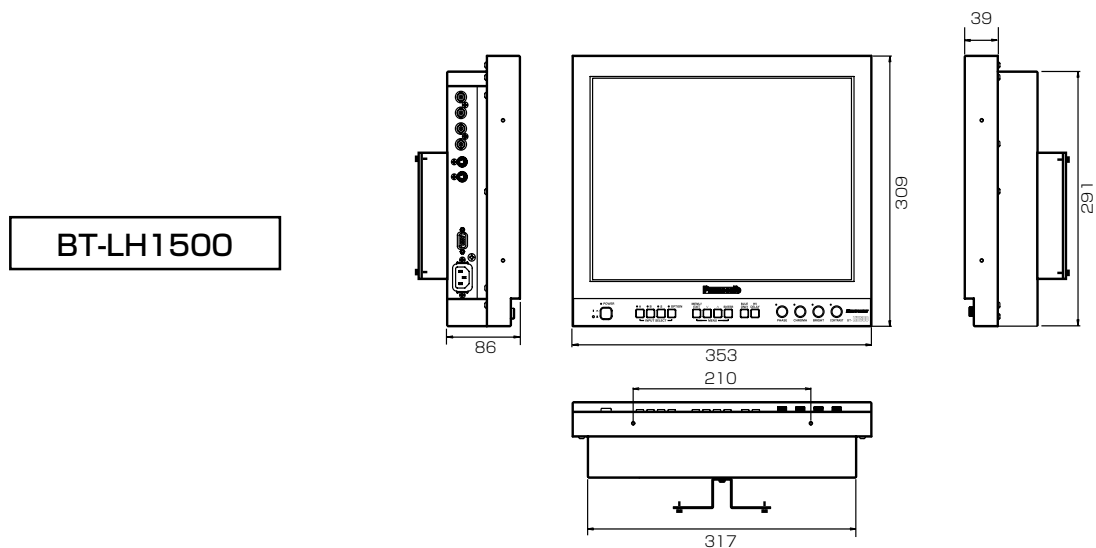
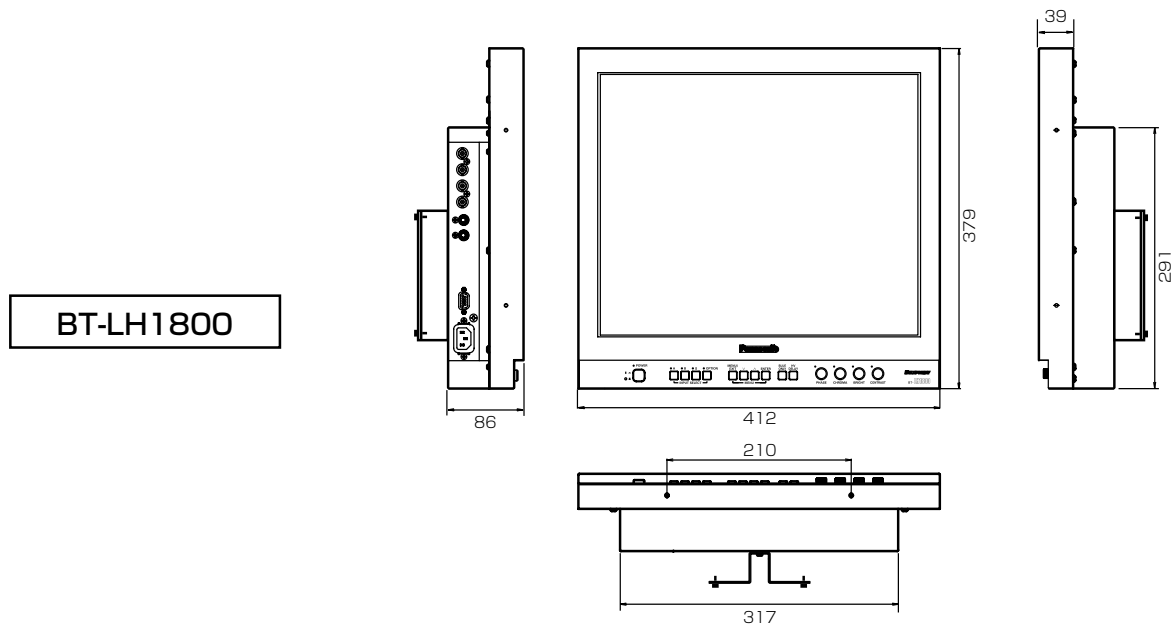
## ■外観図

## ■REMOTE 端子

機能選択可能なパラレルリモート入力制御が可能です。

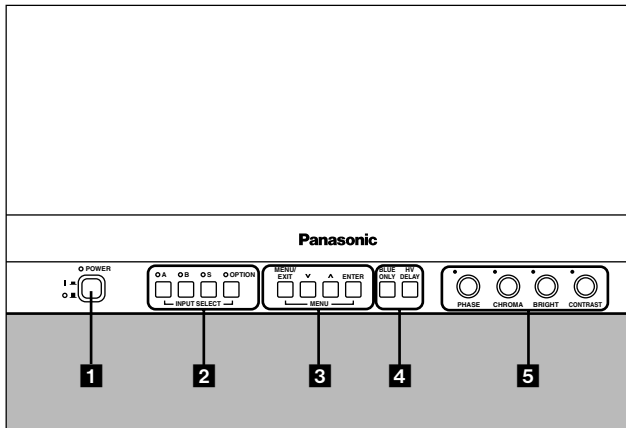
## ■VESA マウントへの採用

VESA金具が装備されていますので、天井や壁、マウントアームなどへの取り付けが可能です。ピッチのビス穴も100×100mmと75×75mmの2種類装備しています。



# 各部の名称と働き

## 前面



### 1 電源スイッチ

主電源スイッチです。  
電源ON時はスイッチ上部のLED(緑) が点灯します。

### 2 入力切換ボタン

信号の入力切換ボタンです。  
押されたボタンの入力ラインが選択され、上部のLED (緑) が点灯します。

A : Line-A (コンポジット入力)

B : Line-B (コンポジット入力)

S : S-Video (S映像入力)

OPTION : Optionユニット

\*BT-YA320Pを装着している場合は、OPTIONボタンを押すと、HD-SDI IN1 → HD-SDI IN2 → HD-SDI IN1 のようにトグル動作を行います。

### 3 メニュー選択ボタン

メニューの表示と調整・設定用ボタンです。  
MENU/EXIT : メニュー表示とメニューから抜ける時に押します。

↑ ↓ : 上下にカーソルを移動する時や、項目を選択する時に押します。

ENTER : 下位のメニューに入るときに押します。

### 4 BLUE ONLY/HV DELAY ボタン

BLUE ONLY : 押すとカラーバーでの画質調整が行えます。  
再度押すと通常表示に戻ります。

HV DELAY : SYNC、ブランキング、バーストフラグの観測ができます。

押すごとに、ノーマル、H-Delay、V-Delay、HV-Delayを繰り返し表示します。HD ZOOM 使用時には動作しません。

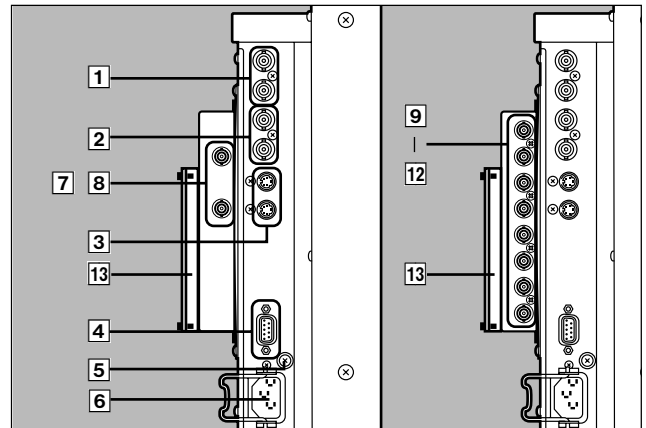
### 5 画像調整つまみ

(色相/クロマ/輝度/コントラスト)

プッシュ飛び出し時に調整可能になり、押し込むとプリセット値に戻ります。

標準プリセット値以外に設定した場合は、調整つまみ上部のLED (アンバー) が点灯します。

## 背面



7、8、9～12はオプションです。

### 1 LINE-A 端子

コンポジット入力端子A (BNC) です。(スルーアウト付き)

### 2 LINE-B 端子

コンポジット入力端子B (BNC) です。(スルーアウト付き)

### 3 S映像入力端子

S映像信号入力端子です。(スルーアウト付き)

### 4 REMOTE 端子

REMOTE 端子 (9-pin D-Sub) です。

### 5 SIGNAL GND 端子

信号 GND 用の端子です。

### 6 AC 電源入力端子

AC電源用端子です。付属の電源コードを接続してください。  
(抜け防止金具付き)

### 7 HD-SDI 端子

HD-SDI入力端子 (BNC) です。(アクティブスルーアウト付き)[オプションのHD SDI INPUT UNIT (BT-YA320P)装着時]

### 8 SDI 端子

SDI入力端子 (BNC) です。(アクティブスルーアウト付き)[オプションのSDI INPUT UNIT (BT-YA200P)装着時]

### 9～12 COMPONENT/RGB 端子

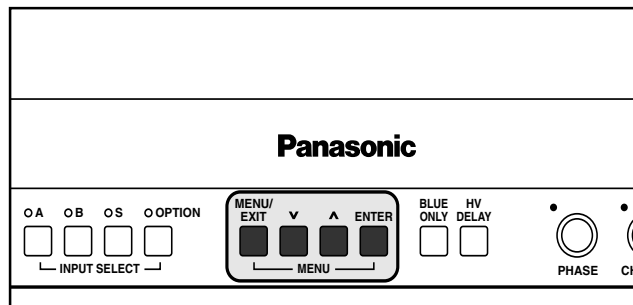
アナログコンポーネント/RGB入力端子 (BNC) です。(スルーアウト付き)

外部同期端子も備えています。[オプションのCOMPONENT/RGB INPUT UNIT (BT-YA100P)装着時]

### 13 VESA 金具

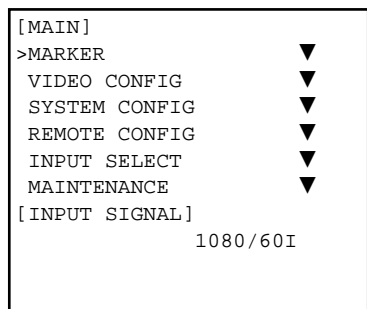
# オンスクリーンメニューの使い方

## オンスクリーンメニューの出し方



MENU/EXIT ボタンを押すとスクリーンにメインメニューが表示されます。

## MAIN メニュー



MAINメニュー

メインメニューには下記の項目が表示されます。

### MARKER

MARKER に関する設定を行います。

### VIDEO CONFIG

色温度、アスペクト、モノクロームなどの各設定ができます。

### SYSTEM CONFIG

バックライトの明るさ、各種ステータス表示設定と設定値の保存／読み込みなどができます。

### REMOTE CONFIG

REMOTE 入力端子のピンアサインを設定できます。

### INPUT SELECT

入力端子ごとにフォーマットを設定できます。

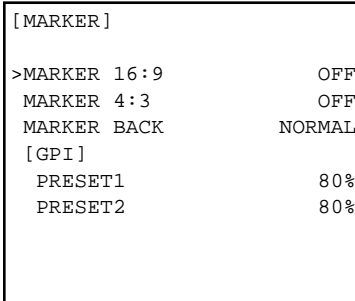
### MAINTENANCE

LCD やバックライトなどの稼働時間を表示します。

### [INPUT SIGNAL]

現在入力中の信号フォーマットと設定が一致していればその信号の種類を表示します。信号フォーマットと設定が一致していない場合やサポート以外の信号が入力されている場合は、そのメッセージを表示します。

## MARKER



MARKERメニュー

MARKERを選択すると以下のメニューに切り替わります。

### MARKER16:9

16:9信号表示時に使用するMARKER設定を行います。

設定値（下線はデフォルト値）

4:3	13:9	14:9	
95%	93%	88%	80%
OFF			

### MARKER4:3

4:3信号表示時に使用するMARKER設定を行います。

設定値（下線はデフォルト値）

95%	93%	88%	80%
OFF			

### MARKER BACK\*1)

4:3/13:9/14:9MARKER表示部の外部エリアについてハーフトーンもしくはBLACKによる塗りつぶしの有／無を設定します。

設定値（下線はデフォルト値）

NORMAL	HALF	BLACK
--------	------	-------

### [GPI]

#### ●PRESET1

GPI (REMOTE 制御) のMARKER1、MARKER HALF、MARKER BLACKで表示するMARKERの設定を行います。

設定値（下線はデフォルト値）

4:3	13:9	14:9	
95%	93%	88%	80%

#### ●PRESET2

GPI (REMOTE 制御) のMARKER2で表示するMARKERの設定を行います。

設定値（下線はデフォルト値）

4:3	13:9	14:9	
95%	93%	88%	80%

\*1) MARKER BACKは、MARKER16:9で4:3/13:9/14:9 MARKERを表示している場合にのみ動作します。GPIによるMARKER (MARKER1およびMARKER2) 制御とは連動しません。



# オンスクリーンメニューの使い方

## VIDEO CONFIG

[VIDEO CONFIG]	
>COLOR TEMP	D65
SHARPNESS H	3
SHARPNESS V	3
I-P MODE	MODE2
MONO	OFF
SD ASPECT	4:3
HD ZOOM	NORMAL

VIDEO CONFIGメニュー

VIDEO CONFIGを選択すると以下のメニューに切り替わります。

### COLOR TEMP

色温度を設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
USER 0 ~ 63\*1) D93 D65

### SHARPNESS H

水平方向のSHARPNESSを設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
0 ~ 15\*2) デフォルト値  
3 (HD) 5 (SD) (BT-LH1800)  
2 (HD) 2 (SD) (BT-LH1500)

### SHARPNESS V

垂直方向のSHARPNESSを設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
0 ~ 15\*2) デフォルト値  
3 (HD) 3 (SD) (BT-LH1800)  
2 (HD) 2 (SD) (BT-LH1500)

### I-P MODE

IP変換のモードを設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
MODE1 MODE2

### MONO

モノクローム表示の有/無を設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
ON OFF

### SD ASPECT

SD信号入力時のアスペクト比を設定します。

REMOTE端子による外部切換えを行う場合はREMOTEを選択します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
REMOTE 16:9 4:3

### HD ZOOM

1080I、1035I、720P信号入力時にPAN&SCANによる4:3拡大表示をします。

REMOTE端子による外部切換えを行う場合はREMOTEを選択します。

本項目はHD SDIインプットユニット装着時とコンポーネント/RGBインプットユニット装着時のみ表示されます。

設定値 (下線はデフォルト値)  
4:3 NORMAL REMOTE

\*1) USER設定では、0 (3000K付近) ~ 63 (9300K付近) まで64段階で色温度を変更することが可能です。

\*2) シャープネス値は入力信号 (HD/SD) に対してそれぞれ各設定値を持ち、表示します。

## SYSTEM CONFIG

[SYSTEM CONFIG]	
>BACKLIGHT	63
POSITION	CENTER
ERROR MESSAGE	ON
STATUS DISPLAY	CONTINUE
CONTROL LOCK	OFF
[SET UP]	
LOAD	FACTORY
SAVE	USER1

SYSTEM CONFIGメニュー

SYSTEM CONFIGを選択すると以下のメニューに切り替わります。

### BACKLIGHT

バックライトの明るさを調整します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
0 ~ 63 (BT-LH1800)  
0 ~ 32 ~ 63 (BT-LH1500)

### POSITION

オンスクリーンメニューの表示位置を設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
CENTER (画面中央)、LT (画面左上)、  
RT (画面右上)、RB (画面右下)、LB (画面左下)

### ERROR MESSAGE

SDIおよびHD-SDIの伝送系エラーを表示するかどうかを切換えます。

エラー発生時は「CRCC ERROR」と表示します。

設定値 (下線はデフォルト値)

ON OFF

### STATUS DISPLAY

入力切換え時の情報表示や信号入力時のフォーマット表示を設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)

CONTINUE 3SEC OFF OFF

### CONTROL LOCK

CONTROL LOCKの項目以外の全メニュー項目および電源スイッチ以外の前面パネルの操作をロック (無効) にします。ただし、ロック中でも画像調整つまみを押し込むとプリセット値に戻ります。

設定値 (下線はデフォルト値)

ON OFF

### SETUP

#### ● LOAD

保存している設定値の読み込みを行います。

「FACTORY」は工場出荷値を読み込みます。

設定値 (下線はデフォルト値)

FACTORY USER1\*1) USER2\*1)

USER3\*1) USER4\*1) USER5\*1)

#### ● SAVE

現在の設定値を5まで保存できます。

設定値 (下線はデフォルト値)

USER1 USER2 USER3

USER4 USER5

\*1) 工場出荷時は、USER1 ~ USER5とFACTORYの内容は同一です。

# オンスクリーンメニューの使い方

## REMOTE CONFIG

```
[REMOTE CONFIG]
>GPI1                UNDEF
GPI2                UNDEF
GPI3                UNDEF
GPI4                UNDEF
GPI5                UNDEF
GPI6                UNDEF
GPI7                UNDEF
GPI8                UNDEF
```

REMOTE CONFIGメニュー

REMOTE CONFIGを選択すると以下のメニューに切り換わります。

### GPI1 ~ GPI8

REMOTE 制御端子のピンアサインを設定します。各端子とも設定できる項目は同じです。(設定値それぞれの機能は「REMOTE 仕様について」を参照してください。)

設定値 (下線はデフォルト値)

UNDEF  
MARKER1 ON/OFF  
MARKER2 ON/OFF  
MARKER HALF\*<sup>1)</sup>  
MARKER BLACK\*<sup>1)</sup>  
INPUT SEL A  
INPUT SEL B  
INPUT SEL S  
INPUT SEL OP  
SD ASPECT\*<sup>2)</sup>  
HD ZOOM\*<sup>3)</sup>  
BACKLIGHT OFF

\*<sup>1)</sup> MARKER HALF および MARKER BLACK は、MARKER の PRESET1 に 4:3/13:9/14:9 を割り当てている場合にのみ有効です。

\*<sup>2)</sup> SD ASPECT を使用する場合には、VIDEO CONFIG メニューで SD ASPECT を REMOTE に設定してください。

\*<sup>3)</sup> HD ZOOM を使用する場合には、VIDEO CONFIG メニューで HD ZOOM を REMOTE に設定してください。HD ZOOM は、1080i、1035i、720P 信号入力時のみ有効です。

## INPUT SELECT

```
[INPUT SELECT]
>[LINE A,B/S-VIDEO]  AUTO
NON-STANDARD        OFF
```

INPUT SELECTメニュー

INPUT SELECTを選択すると以下のメニューに切り換わります。

### LINE A、B/S-VIDEO

LINE-LINE A、B/S-VIDEOの入力フォーマットを設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)

AUTO NTSC PAL

### NON-STANDARD

LINE A、LINE B、S-VIDEO 選択時に放送規格に準拠していない信号を表示する場合に設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)

OFF ON

更に後面に取りつけられたオプションユニットの種類ごとにオプションユニット用のメニューが追加されます。

### HD SDIインプットユニット装着時[BT-YA320P]

```
[INPUT SELECT]
>[LINE A,B/S-VIDEO]  AUTO
NON-STANDARD        OFF
[HD-SDI IN1]        AUTO
[HD-SDI IN2]        AUTO
```

INPUT SELECT HD-SDIメニュー

### HD-SDI IN1 /HD-SDI IN2

HD-SDIの入力フォーマットを設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)

AUTO 1080/60i\*<sup>1)</sup> 1080/50i  
1080/24psF\*<sup>2)</sup> 1035/60i\*<sup>1)</sup>  
720/60P\*<sup>3)</sup>

\*<sup>1)</sup> 1080/60iと1035/60iは、表示サイズと使用するマトリクスが異なります。

1080/59.94iおよび1035/59.94i信号入力時も、1080/60iおよび1035/60iを選択してください。画面上のステータス表示は正しく表示されます。

\*<sup>2)</sup> 1080/23.98psF信号入力時も1080/24psFを選択してください。画面上のステータス表示は正しく表示されます。

\*<sup>3)</sup> 720/59.94P信号入力時も720/60Pを選択してください。画面上のステータス表示は正しく表示されます。

# オンスクリーンメニューの使い方

## INPUT SELECT (つづき)

### ■SDI インプットユニット搭載時[BT-Y200P]

```
[ INPUT SELECT ]
>[LINE A,B/S-VIDEO]  AUTO
NON-STANDARD        OFF
[SDI]                AUTO
```

INPUT SELECT SDIメニュー

### SDI

SDIの入力フォーマットを設定します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
AUTO 480/60I\*<sup>1)</sup> 576/50I

\*<sup>1)</sup> 480/59.94Iの信号を480/60Iと表示しています。

### ■コンポーネント/RGB インプットユニット搭載時 [BT-YA100P]

```
[ INPUT SELECT ]
>[LINE A,B/S-VIDEO]  AUTO
NON-STANDARD        OFF
[YPbPr/RGB]         YPbPr
YPbPr                AUTO
COMPONENT LEVEL     SMPTE
[RGB]                AUTO
RGB-SYNC             EXT
```

INPUT SELECT YPbPr/RGBメニュー

### YPbPr/RGB

YPbPr/RGBの入力選択を行います。

設定値 (下線はデフォルト値)  
YPbPr RGB

### YPbPr

YPbPr入力時のフォーマットを選択します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
AUTO\*<sup>1)</sup> 1080/60I\*<sup>2)</sup> 1080/50I  
1080/24psF 1035/60I\*<sup>2)</sup> 720/60P\*<sup>3)</sup>  
576/50I 480/60P\*<sup>4)</sup> 480/60I\*<sup>4)</sup>

### COMPONENT LEVEL (480/60I時のみ)

コンポーネントの入力レベルを選択します。MII VTRからの信号には SMPTE、Betacam VTRのセットアップ 7.5%の信号には B75 を選択します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
SMPTE B75

## INPUT SELECT (つづき)

### RGB

RGB入力時のフォーマットを選択します。

設定値 (下線はデフォルト値)  
AUTO\*<sup>1)</sup> 1080/60I\*<sup>2)</sup> 1080/50I  
1035/60I\*<sup>2)</sup> 720/60P\*<sup>3)</sup> 576/50I  
480/60P\*<sup>4)</sup> 480/60I\*<sup>4)</sup>

### RGB-SYNC (RGB時)

外部同期/ GREEN-On-SYNCの選択を行います。

設定値 (下線はデフォルト値)  
EXT G-ON

\*<sup>1)</sup> AUTO設定時は、1035I入力時も表示サイズ・ステータス表示・マトリックス等の設定が1080Iと同一になります。1035I設定を使用したい場合は、1035/60Iに設定してください。

\*<sup>2)</sup> 1080/60Iと1035/60Iは、表示サイズと使用するマトリックスが異なります。1080/59.94Iおよび1035/59.94I信号入力時も、1080/60Iおよび1035/60Iを選択してください。画面上のステータス表示は正しく表示されます。

\*<sup>3)</sup> 720/59.94P信号入力時も720/60Pを選択してください。画面上のステータス表示は正しく表示されます。

\*<sup>4)</sup> 480/59.94Iおよび480/59.94Pの信号を480/60Iおよび480/60Pと表示しています。

## MAINTENANCE

```
[ MAINTENANCE ]
RUNNING TIME
OPERATION 0H
LCD 0H
BACKLIGHT 0H
FAN 0H
```

MAINTENANCEメニュー

MAINTENANCEを選択すると以下のメニューに切り替わります。

### OPERATION

LCDモニター全体の総稼働時間を表示します。

### LCD

LCDパネルの稼働時間を表示します。

### BACKLIGHT

バックライトの稼働時間を表示します。

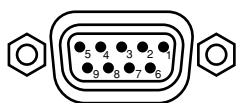
### FAN

排気用ファンの稼働時間を表示します。

# REMOTE 仕様について

## ■ GPI ハード仕様

8 入力 (以下参照、D-SUB 9Pin コネクタ)



Pin No.	内容
1 Pin~4Pin	GPI1 ~ GPI4
5Pin	GND
6Pin~9Pin	GPI5 ~ GPI8

## ■ ON/OFF 動作

REMOTE の各端子は GND (5Pin) に対するショート (ON) もしくはオープン (OFF) により設定された動作を行います。

## ■ 各端子に機能を割り当てる方法

各端子の割り当ては、オンスクリーンメニューで自由に行うことが可能です。  
 (「オンスクリーンメニューの使い方」を参照)

```

[REMOTE CONFIG]

>GPI1          UNDEF
GPI2           UNDEF
GPI3           UNDEF
GPI4           UNDEF
GPI5           UNDEF
GPI6           UNDEF
GPI7           UNDEF
GPI8           UNDEF
    
```

[初期状態はすべて未定義 (UNDEF) です。]

REMOTE CONFIGメニュー

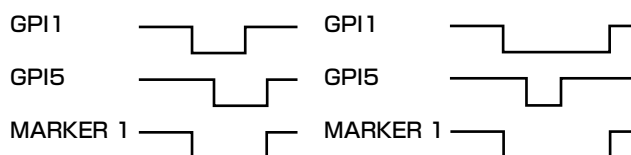
## [割り当て機能一覧]

割り当て項目	機能	動作条件*1)
UNDEF	未設定 (端子割り当て未定義)	-
MARKER1 ON/OFF	PRESET1*2)で選択されているマーカーのON/OFF	レベル動作
MARKER2 ON/OFF	PRESET2*2)で選択されているマーカーのON/OFF	レベル動作
MARKER HALF	PRESET1*2)で選択されているマーカーの背景をHALFに設定	レベル動作
MARKER BLACK	PRESET1*2)で選択されているマーカーの背景をBLACKに設定	レベル動作
INPUT SEL. A	入力系統をAに切換	エッジ動作
INPUT SEL. B	入力系統をBに切換	エッジ動作
INPUT SEL. S	入力系統をSに切換	エッジ動作
INPUT SEL. OP	入力系統をOPTIONに切換*4)	エッジ動作
SD ASPECT	SD時の表示切換 16:9 (ON)/4:3 (OFF)	レベル動作
HD ZOOM	HD (1080i, 1035i, 720P) 時の表示切換 4:3 (ON)拡大/16:9 (OFF)	レベル動作
BACKLIGHT OFF	バックライトの輝度を最小に設定	レベル動作

## ■ 各機能の優先順位について

- MARKER 1 と MARKER 2 が同時に ON された場合は、MARKER 1 を優先します。
- 4:3/13:9/14:9 MARKER は、16:9 表示時のみ表示します。95%/93%/88%/80% MARKER は、4:3 および 16:9 表示に応じて自動的にサイズが切替わります。
- MARKER HALF と MARKER BLACK が同時に ON された場合は、BLACK を優先します。
- 同一の設定が複数端子に割り当てられている場合は、すべての端子が OFF になるまで ON 動作します。(レベル動作端子の場合のみ)

例) GPI1 と GPI5 を MARKER 1 に設定した場合の動作



- エッジ動作端子の場合は、後で ON にした端子の動作優先になります。
- 動作が不可能な場合は、REMOTE 端子は動作しません。(以下例参照)
  - 1) 4:3 表示での、4:3/13:9/14:9 MARKER 表示。
  - 2) 1080i, 1035i, 720P 信号以外での、HD ZOOM 切換え。
  - 3) HD 時での、SD アスペクト切換え。
  - 4) オプションユニット未装着の場合での、INPUT OP 切換え等。

\*1) 動作条件について

レベル動作: GPI 端子を GND にショートしている間のみ動作します。

エッジ動作: GND にショートする際の立ち下がりエッジで動作します。

\*2) PRESET 1 および PRESET 2 で表示する MARKER は、MARKER 設定に関するメニューで選択したものが表示されます。(メニュー内、[MARKER]-[GPI]PRESET 1 および PRESET 2 で設定)

\*3) MARKER HALF および MARKER BLACK は、MARKER の PRESET 1 に 4:3/13:9/14:9 を割り当てている場合にのみ有効です。

(詳しくは「MARKER について」を参照してください。)

\*4) BT-YA320P を装着している場合は INPUT SEL. OP を動作させると、立ち下がりエッジを検出するたびに、HD-SDI IN1 → HD-SDI IN2 → HD-SDI IN1 のようにトグル動作を行います。

# MARKER について

- 表示するMARKERはオンスクリーンメニューにて選択します。

```
[MARKER]
>MARKER 16:9          OFF
MARKER 4:3           OFF
MARKER BACK          NORMAL
[GPI]
PRESET1              80%
PRESET2              80%
```

MARKERメニュー

## MARKER16:9

16:9 信号入力時のMARKER表示選択  
設定値 (下線はデフォルト値)  
4:3/13:9/14:9/95%/93%/88%/80%/OFF

## MARKER4:3

4:3 信号入力時および 1080I、1035I、720P 信号  
のHD ZOOM内のMARKER表示選択  
設定値 (下線はデフォルト値)  
95%/93%/88%/80%/OFF

## MARKER BACK

MARKER 背景の選択  
設定値 (下線はデフォルト値)  
NORMAL/HALF/BLACK

## [GPI]

### ● PRESET 1

GPIのMARKER1で使用するMARKERの選択  
(「REMOTE仕様について」を参照)

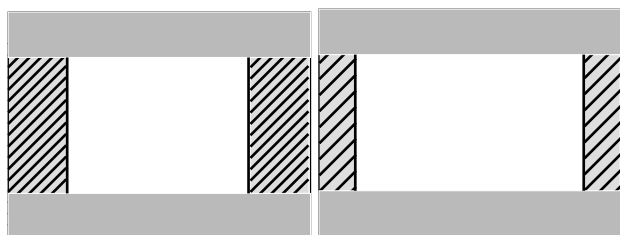
### ● PRESET 2

GPIのMARKER2で使用するMARKERの選択  
(「REMOTE仕様について」を参照)

## 各 MARKER の説明

### ■ 16:9 用 MARKER

(HD 時および、アスペクト比 16:9 の SD 時に表示)



4:3 MARKER (縦線のみ)

13:9 MARKER (縦線のみ)

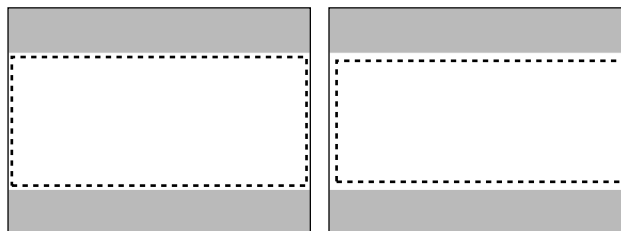


14:9 MARKER (縦線のみ)

\*斜線の部分は、ーフ・ブラック・ノーマル選択により輝度が変化する部分です。

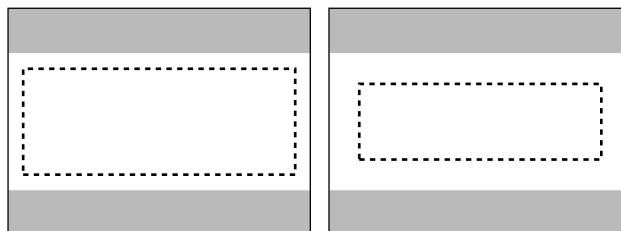
### ■ 16:9 用 MARKER (つづき)

(HD 時および、アスペクト比 16:9 の SD 時に表示)



SAFETY ZONE 95%

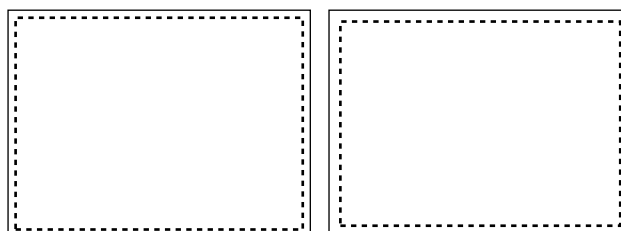
SAFETY ZONE 93%



SAFETY ZONE 88%

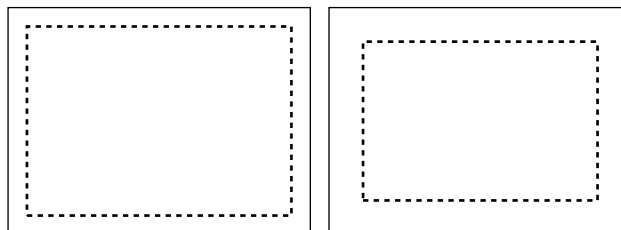
SAFETY ZONE 80%

### ■ 4:3 用 MARKER (アスペクト 4:3 の SD 時に表示)



SAFETY ZONE 95%

SAFETY ZONE 93%



SAFETY ZONE 88%

SAFETY ZONE 80%

\* SAFETY ZONE MARKER は、内側ラインだけです。  
また、ーフ・ブラックは設定できません。

# 故障かな？と思う前に

下記の項目を点検、調整していただき、それでもなお異常のあるときは販売店にご相談ください。

- **操作キーを押しても操作できない。**  
CONTROL LOCK が「ON」になっていませんか？  
→ 解除するには、SYSTEM CONFIG メニューの CONTROL LOCK の設定を「OFF」にしてください。  
(9 ページ参照)

# 保守点検について

保守点検は、お客様が安心してビデオ機器をご使用していただくために、定期的に適切なる保守整備を行い、その機能を常に良好な状態に維持するためのものです。本機の有する機能を未永く、十二分に発揮させるためにも、必ず保守点検を実施していただくようお願い申し上げます。

## 1. 定期保守サービスの必要性

液晶モニターにはバックライト光源、排熱用ファンモーターが使用されています。

これらの部品（消耗部品）は、時間経過につれて劣化し、性能低下や故障の原因になります。

このため、単に従来の故障発生時に行うアフターサービスにとどまらず、総合的サービス、即ち、機器の性能を正常に維持させ、消耗部品などによる、突発的な故障を未然に防ぐために、保守サービスを定期的に行うことが非常に大切であるといえます。

## 2. メンテナンス時間の目安と実施項目

下記のメンテナンス実施時間は、標準的な目安として設定しており、個々の寿命時間ではありません。また、使用する環境や使用方法により劣化する時間は異なりますので注意してください。

No.	品名	数量	定期保守点検仕様と時間 (H)	
			10000H ごと	30000H ごと
1	バックライト	1	-	● (交換)
2	ファンモーター	1	● (交換)	● (交換)
3	主要部調整・総合調整	1	●	●

- 1) 上記 No.3 の「主要部調整・総合調整」にはガンマ特性の調整が含まれます。
- 2) バックライト交換時は、上記のガンマ特性の調整が必要です。

# 定 格

## ■一般

電源電圧 : AC 100V ~ 240V、50 / 60Hz
消費電力 : 85 W (BT-LH1800)
: 69 W (BT-LH1500)

□は安全項目です。

外形寸法 : 412 (幅) × 379 (高さ) ×  
86 (奥行) (mm) (BT-LH1800)  
353 (幅) × 309 (高さ) ×  
86 (奥行) (mm) (BT-LH1500)  
\* オプション装着時の奥行きは両モデル  
とも110mm

重量 : 8.3kg (本体のみ、BT-LH1800)  
6.3kg (本体のみ、BT-LH1500)

動作周囲温度 : + 5℃ ~ + 35℃  
保存周囲温度 : - 10℃ ~ + 40℃  
動作周囲湿度 : 20% ~ 80% (結露なし)  
保存周囲湿度 : 10% ~ 90% (結露なし)

## ■パネル

サイズ : 18 型 (BT-LH1800)  
15 型 (BT-LH1500)

アスペクト比 : 5 : 4 (BT-LH1800)  
4 : 3 (BT-LH1500)

画素数 : 1280 × 1024 (BT-LH1800、SXGA)  
1024 × 768 (BT-LH1500、XGA)

表示色 : 約 1677 万色  
視野角 : 上下 170° 左右 170°

## ■入出力端子

標準映像入力  
コンポジット : 2 系統、BNC × 2  
(1 つはスルーアウト)

S-VIDEO : 1 系統、S 映像端子 × 2  
(1 つはスルーアウト)

信号フォーマット : 480/59.94i (NTSC)、  
576/50i (PAL)

オプション入力 : アナログコンポーネント、SDI、HD-SDI  
インプットユニットから 1 つ取付可能

## ■パラレルリモート入力

8 入力 (Dsub-9Pin)

MARKER ON/OFF : MARKER の ON/OFF

MARKER BACK : MARKER 背景のマスキング

Input Select : 映像入力系統の切換え

4:3/16:9 表示 : SD ASPECT、HD ZOOM

BACKLIGHT OFF : バックライトの輝度最小

\* ピンアサインはメニューで選択

## ■付属品

電源コード (1)

電源プラグアダプター (1)

VESA 金具 (本体に装備) (1)

取扱説明書 (1)

## ●オプション-1

### SDI インプットユニット [BT-YA200P]

SDI 入出力 : 入力 : BNC × 1  
バッファ出力 : BNC × 1

信号フォーマット : 480/59.94i、576/50i  
(Component Serial Digital)

## ●オプション-2

### HD SDI インプットユニット [BT-YA320P]

HD-SDI 入出力 : 入力 : BNC × 2  
バッファ出力 : BNC × 1

信号フォーマット : 1080/60i 1035/60i  
1080/59.94i 1035/59.94i  
1080/50i 720/60P  
1080/24psF 720/59.94P  
1080/23.98psF

## ●オプション-3

### コンポーネント/RGB インプットユニット [BT-YA100P]

アナログ RGB+EXT-Sync\*/YPbPr 入出力

: 入力 : BNC × 4  
スルー出力 : BNC × 4  
(75 Ω 自動終端)

信号フォーマット : **RGB 時**  
1080/60i 720/60P  
1080/59.94i 720/59.94P  
1080/50i 576/50i  
1035/60i 480/59.94P  
1035/59.94i 480/59.94i

**YPbPr 時**  
1080/60i 1035/60i  
1080/59.94i 1035/59.94i  
1080/50i 720/60P  
1080/24psF 720/59.94P  
1080/23.98psF 575/50i  
480/59.94P  
480/59.94i

\*EXT-SyncはRGB時のみ有効

## ●オプション-4

### ラックマウントアダプタ [BT-MA1800P]

### ラックマウントアダプタ [BT-MA1500P]

---

## 松下電器産業株式会社 システム事業グループ

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161